



2020年3月24日

各位

会社名 日本ケミファ株式会社
代表者名 代表取締役社長 山口 一城
(コード番号 4539 東証第1部)
問合せ先 執行役員管理部長 中島 慎司
(TEL 03-3863-1211)

がん微小環境改善剤「DFP-17729」の ライセンス契約締結に関するお知らせ

日本ケミファ株式会社（本社：東京都千代田区）は、本日、別紙のとおり、Delta-Fly Pharma 株式会社とのがん微小環境改善剤「DFP-17729」のライセンス契約締結に関するプレスリリースを行っております。

なお、本件が当期連結業績に与える影響は軽微であります。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

2020年3月24日

各位

Delta-Fly Pharma 株式会社
日本ケミファ株式会社

がん微小環境改善剤「DFP-17729」の ライセンス契約締結に関するお知らせ

Delta-Fly Pharma 株式会社(徳島県徳島市、代表取締役社長 江島 清、以下「DFP」と日本ケミファ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 山口 一城、以下「日本ケミファ」)は、DFP が特許を有するがん微小環境改善剤「DFP-17729」(以下、「本剤」)について、日本国内における本剤の独占的販売権ならびに日本国内で販売するための独占的製造権を日本ケミファに付与するライセンス契約(以下「本契約」)を締結することを合意しましたのでお知らせいたします。

本剤は、がん細胞が増殖するためにがん細胞外に放出する酸性物質により酸性となっている腫瘍周囲の環境をアルカリ化することにより、腫瘍周囲の微小環境を改善する作用を有しており、難治性がんの画期的治療効果が期待されています。

本契約に基づき、DFP は既存の抗がん剤との併用で膵臓がん患者を対象に臨床試験を実施し、日本ケミファは日本において本剤の製造承認が取得された後、本剤の販売と製造を行います。膵臓がんには代表される難治性がんは早期発見が難しく、特に末期では満足できる治療剤がない状況にあるため、一日も早い新薬の開発が望まれております。

また、本剤の関連特許は PCT(特許協力条約)加盟国に対し国際出願済みであり、日本と韓国では既に特許が成立しています。

【会社概要】

(1)Delta-Fly Pharma 株式会社

① 商号	Delta-Fly Pharma 株式会社
② 代表者	代表取締役社長 江島 清 (えしま きよし)
③ 本社所在地	徳島県徳島市川内町宮島錦野 37 番地の 5
④ 主な事業内容	医薬品、医薬部外品、医療器具、化学工業薬品、化粧品の研究開発、製造、販売並びに輸出入
⑤ 資本金	28 億49百万円
⑥ 設立年月日	2010 年 12 月 6 日
⑦ 決算期	3 月 31 日

Delta-Fly Pharma 株式会社は、2010 年 12 月に創業した、医療用医薬品の研究開発に特化したベンチャー企業です。「『がん』だけを見ることなく『がん患者』の全体を診ることにより、安心して身内のがん患者に勧められるがん治療法を提供すること」を企業理念として、ヒトでの有効性が確認された既存薬にアレンジを加える“モジュール創薬(Module Technology)”を用いて、新規抗がん剤の開発に注力しています。

(2)日本ケミファ株式会社

① 商号	日本ケミファ株式会社
② 代表者	代表取締役社長 山口 一城 (やまぐち かずしろ)
③ 本社所在地	東京都千代田区岩本町 2-2-3
④ 主な事業内容	医療用医薬品・臨床検査薬の製造・販売および輸出入業 健康・医療関連事業
⑤ 資本金	43 億 4 百万円
⑥ 設立年月日	1950 年 6 月 16 日
⑦ 決算期	3 月 31 日

日本ケミファは 1950 年に創業した、医療用医薬品を中心に臨床検査薬やヘルスケアなどの事業に取り組む企業です。「ジェネリック医薬品」、「高尿酸血症治療」、「自社開発創薬」の 3 つを成長戦略として掲げ、これらの成果を国内外に展開することを目指しています。自社開発創薬については探索研究にフォーカスした「ベンチャー型創薬研究」による画期的な新薬開発と既存薬のドラッグ・リポジショニングに取り組んでおり、近年では新薬開発において複数の有望な候補化合物を見出すことに成功しています。

以上

<お問い合わせ先>

Delta-Fly Pharma 株式会社 管理部門

TEL:03-6231-1278

FAX:03-6231-1478

日本ケミファ株式会社 広報室

TEL:03-3863-1213

FAX:03-3864-5940